

鶴岡ロータリークラブ会報

844

1976-2-24 No.35

鶴岡ロータリークラブ 創立 昭34.6.9 承認 昭34.6.27 353地区
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
例会日 毎週火曜日 午後 12.30～1.30
事務局 鶴岡市馬場町 鶴岡商工会議所内 電 0235 (22) 5775
会長 佐藤 忠 幹事 吉野 勲

◆ 点 鐘

◆ ロータリーソング (それこそロータリー)

◆ ビジター・ゲスト紹介

◆ 新入会員紹介

角田 博 君 鶴岡電報電話局長 (紹介者 海東与藏君)

中村 富 昭 君 東北電気工事協働鶴岡営業所長 (紹介者 佐藤忠君)

◆ 会長報告

❖ 2月23日は国際ロータリー創立記念日だったので次回例会で早坂P.Gより「ロータリーの歴史」についてスピーチ予定。

❖ 2月16日 台中港区姉妹クラブ盟約1周年記念式典表敬訪問団一行 その任務を終え無事帰国 (後述)

❖ 会員の上林君 健康を害し荘内病院に入院療養中です。一日も早い全快を祈ります。

❖ 姉妹クラブ 鹿児島西RC会員 鯨島先生が2月18日、鶴岡二中姉妹校訪問の為来鶴、記念講演会及び歓迎会が行われました。(メッセージ後述)

◆ 幹事報告

❖ 寒河江RC クラブオーラムの為 例会午後5時30分より 於 伊勢屋会議室

❖ 鶴岡ロータリーアクトクラブ

第3回 353地区大会…9月4日(土)～9月5日(日)

開会式・分科会……市青年センター 宿泊……羽黒国民休暇村

(準備の都合上3月2日(火)迄参加報告のこと)

❖ ニューブランズウィックよりメッセージ (後述)

◆ 委員会報告

❖ 世界社会奉仕委員会 (小花委員長)

第353地区世界社会奉仕委員会では本年度地区レベルW.C.S活動として第375地区韓国ソウル南R.C、後援のW.C.S計画第1098号を選定し前年に引続き援助提供を決定した。又グアテマラ震災に対する見舞金を募金するので1人500円宛願います。

❖ 広報委員会 (進藤委員長)

山形テレビ(U)にて台中表敬訪問放映 3月7日(日)午前11時～11時30分

鶴岡R.C訪台特別番組「友情は海を越えて」

❖ ロータリー情報委員会

諸会合に奮って参加しよう。(後述)

◆ 出席報告

◆ 点 鐘

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING 人間に威信を!

台中港区R・C訪問記

団 長 佐 藤 忠

2月14日、台中港区姉妹クラブ盟約1周年記念式典に参加、表敬訪問のため我々一行18名は羽田発 13:00 アジア航空E G 203便で台北に向う。途中空の旅は積乱雲厚く、下界はさっぱり見えない、機上から眺めた雲海は、まばゆく輝き美しいものであった。約2時間半で台北空港に着く。さすが南の国気温は26度との事、庄内の5月末頃の気候でしょうか、暖かかった。入国手続を済ませ、税関係員の検査があり丁寧なものには恐入った。台中港区RCへの土産品(風呂敷)の関税納入手続き等で約1時間半位費やした。空港を出ると現地旅行社手配のバスに乗りホテル(中泰賓館)に入る。夜はフーバーレストランでショーを見ながらの夕食、ビール、紹こう酒で中華料理を満腹した。

第2日(15日)は台北市内観光とショッピング、夜は張紹淵君の御親戚の方々の御招待あり順利園にて大変な歓待に預り楽しい一夜を過ごさせて戴き全く恐縮でした。『謝々』

第3日(16日)は台北から特急列車(台湾では火車~汽車は自動車のこと)で訪問先の台中に向う。特急と申しても台北から台中までノンストップ直行だけ、スピードはそんなにみません。今から電化、復線化に取りかかる段階だそうです。唯、車内ではお茶の美人サービスがあります。途中、車窓からの農村風景は日本の5月末頃でしょうか、菜の花の間から田植姿(手植)もちらほら見られました。

台中駅に着くと姉妹クラブ台中港区RC呉金生会長始め大勢の会員が歓迎幕をかかげホーム(月台)に出迎えてくれました。ここで握手をかわし、国際交流、親善、友好の実感が湧いてくる。一旦ホテルで昼食をとり、午後、台中市内観光と台湾十大プロジェクトの一つと云われる台中港の見学を実施しました。台中港は酒田港の30数倍の広大な規模のようです。秋頃には1万屯級の船舶も入れるとか申していました。

夜は愈々、私共が目的とする台中港区RCの記念式典に参加、会場の新天地大飯店には、胡春來区総監代表(分区分代理)始め、呉会長及び近隣クラブ会長、会員、家族の皆さんの歓迎を受け登録を済ませました。場内壁面には鶴岡・台中港区夫々の小・中学生が交換した書画が展示されておりました。青梅RC小峰会長以下4名が若干遅れて入場、5時点鐘開会、呉会長及び胡分区分代理の歓迎のご挨拶の後、青梅RC会長と私が夫々クラブを代表してご祝辞を申し上げ、続いて両クラブ相互に記念品、土産品の交換、隣接クラブとのバーナーの交換があり、その後は一般例会同様、幹事や委員長の報告があって最後に紀第一副社長(次期会長)の謝辞があり式典は終了しました。

続いて6時30分より円卓を囲んで聚餐余興(懇親会)を催され、和やかな雰囲気の中、台湾・日本夫々の歌が出る等、大変な賑わい、私も乾盃攻めでいささか参りました。約2時間宴席での相互交流があり「螢の光」の合唱でお別れしました。

その晩は台中大飯店(ホテル)に泊り、翌17日には一行12名が日程通り、日月潭の観光に行き、私と安藤副団長、中江幹事及びY・T・Sの進藤、黒坂両君5名は鶴岡市長のメッセージをたずさえ、台中市役所に市長を訪問致しました。生憎く市長さんは別の会合で不在でしたので助役さんと親しくお会いし、メッセージを手渡し、敬意を表して参り、これからも一層の友好を深めるべくお願いして参りました。その後公会堂で市長さんと1分間面接握手の時間を戴き、隣の省立図書館を見学致しました。その間、胡分区分代理(台中国賓大飯店社長)及び紀副会長(水泥…セメント…販売代理店社長)の御同行、御案内を願ひ有難く思いました。

午後は日月潭観光のみなさんと合流し、台中港区RCのみなさんのお見送りを戴き、なごりつきない別れを惜しみ乍ら列車に乗り、発車後も人影の小さくなるまで、互いに手を振り合った次第です。

安藤君と中江君ご夫妻は残り、張君は故郷の苗栗RCへ三浦君同行にて別行動し、私共一行は来る時と同じ観光特急列車で台北へ来ました。その夜は前と同じホテルに泊り、翌18日は有名な故宮博物館を見学し、中国文化のすばらしさに唯々驚嘆するばかりでした。

東南アジアの旅に引続き出発される斎藤得四郎君と別れ、その任を果たした私共一行は台北発

16:35 EG204便にて無事羽田に着き、急行天の川にて帰宅致しました。

最後に会員諸君の御協力と特に諸準備万端整えて下さいました国際奉仕委員会及び表敬訪問実行委員会の皆さんに心から感謝申し上げご報告と致します。

下記諸会合に奮って参加しましょう!!

ロータリー情報委員会

- 5月2日(日) 立川RC 認承状伝達式
- 5月28日(金) 鶴岡西RC 創立10周年式典
- 10月2日(土)～3日(日)
東北・北海道5地区連合地区大会(札幌市)
- 国際大会 1976年6月13～17日 ニュー・オルリーonz
1977年6月5～9日 サンフランシスコ
1978年5月14～18日 東京



<奉仕の理想>

- ① 広く知己を求めて奉仕の機会を多く持つ。
- ② 各自の職業に誇りをもってその道徳的基準を高める。
- ③ 公私の別なく奉仕の理想を実行する。
- ④ 国際的にも理解と友情を広め、かつ深める。

<鮫島先生歓迎会における姉妹クラブ会長よりのメッセージ>

鶴岡ローリークラブ 佐藤忠会長ほか御一同様

鹿児島西R・C会長 福田敏之

今回鮫島志芽太氏が御地を訪問する好便に託して一言御挨拶を申し上げます。日頃御無沙汰して居りますが貴クラブとの兄弟盟約は弊クラブの貴重な精神的財産であります。

機会がありましたら交流したいと皆考えている次第です。どうぞ貴地の親クラブとして御発展を祈ります。

会員諸賢御一同様によろしく御風声下さい。

昭和51年2月15日

ニューブランズウィックよりのメッセージ (新穂君意識)

5 January 1976
Tsuruoka Rotary Club
District 353
Babacho, Tsuruokashi
Yamagataken, Japan

Dear President Mr. Tomokichi Sato and Director of International
Service Committee Mr. Shigezi Koike:

Thank you for your gracious note of September 30, 1975, including the membership list of our sister-club.

At this particular time of the year, our club extends to one and all of your club members and their families a Happy New Year and continued health and happiness.

We are enclosing an up to date membership list together with a club roster. Inasmuch as numerous classifications of your club have an analogous counterpart in our club, may we suggest individual contacts of members possessing the same classification in order to share and exchange common experiences in the field of endeavor pursued in the two separate countries in two separate continents, united by the object of Rotary International.

Any members of our club contemplating a visit to Japan will include as part of his itinerary a visit to our sister club, as many members have done in the past. The late Mr. Louis Migliorini and Dr. Joe Kler brought back many pleasant memories and shared them with the club. We welcome your members to reciprocate such visits whenever they travel to the East Coast of the United States.

Today, January 5, 1976, at noontime we had a most pleasant visit from Messrs. Seizo Abe, Leader
Osamu Sekiguchi
Jukichi Matsuda

with our Board of Directors who appreciated the cordial greeting extended by your club and the special presentation not only to our club but to the "Sister City" New Brunswick, New Jersey U.S.A.

Very truly yours,
President—Samuel A. Saltiel

Chairman of International Service Committee—John Lanfrit

New Brunswick Rotary Club No.761

c/o Secretary

Mr. Joseph Pacot

11 Salem Road

East Brunswick, New Jersey 08816 U.S.A.

出 席 報 告

本日の出席	会 員 数 72名 出 席 数 52名 出 席 率 72.22%	欠席者	阿部(公)君、安藤君、飯白君、五十嵐(伊)君、上林君、三井(徹)君、三浦君、森田君、中江君、佐藤(友)君、齋藤(得)君、齋藤(信)君、佐藤(正)君、佐藤(伊)君、佐藤(衛)君、笹原君、高橋(正)君、藪田君、菅原(辰)君、菅原(啓)君
前回の出席	前回出席率 54.28% 修正出席数 64名 確定出席率 91.43%	メークアップ	山本君—勝山RC 阿部(襄)君—酒田RC 笹原君—仙台RC 早坂(源)君—余目RC 石黒君、玉城君、小花君、横山君、鷺田(幸)君、鈴木(弥)君—鶴岡西RC 安藤君、張君、板垣君、黒谷君、小松君、嶺岸君、三井(健)君、三浦君、中江君、齋藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(正)君、進藤君、藪田君—台中港区RC 小池君—外国RC
ビジター	半田勇三郎君、阿宗健一郎君、林権之助君、佐藤弘君—鶴岡西RC		